

## 名古屋大学大学院国際開発研究科 教員公募

1. 職名と人員 大学の世界展開力強化事業「ASEANと日本を繋ぐ『グローバル・ソフトインフラ基礎人材』育成プログラム」 特任助教 1名
2. 担当職務
  - 1) 本事業に関連するアセアン各国における大学との連携強化に関する交渉業務
  - 2) 本事業の学生の日本国内及び海外におけるインターン先企業及び機関の開拓業務
  - 3) 本事業で海外に派遣する名古屋大学学生の海外における活動の指導及び支援業務
  - 4) 本事業で海外から名古屋大学に留学する学生の日本における活動の指導及び支援業務
  - 5) 本事業に係る報告書作成業務
  - 6) 本研究科と関係の深いアセアン地域の大学からの実地研修受入れに関連する業務
  - 7) その他本事業に関連する業務
3. 応募資格
  - 1) 国際開発・国際協力分野におけるビジネスや人材育成と関わる業務及び高等教育機関における教育に強い関心を有する者
  - 2) 日本語と英語の両方で学生指導、外部機関との交渉及び文書作成等が行える者
  - 3) 海外への出張が可能な者
  - 4) 国際開発・国際協力の分野で博士の学位を有する又はそれと同等の能力を有する者

※ 国籍は問わない。  
※ 名古屋大学は業績（社会的経験・人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
4. 応募書類
  - 1) 履歴書（A4サイズ、写真貼付、書式は自由。E-mailアドレスを記入のこと）
  - 2) 業績一覧（著書、学術論文、口頭発表及びその他に分けること）
  - 3) 主要業績（合計3点まで、コピーも可）
  - 4) 本事業の業務に関する抱負（和文2,000字程度）

※ 上記1)～4)の書類をそれぞれ5部送付すること。提出書類は返却しない。  
※ 提出書類は、本選考のためだけに使用する。
5. 応募期限 2018（平成30）年1月10日（水）17時必着
6. 採用予定 2018（平成30）年4月1日
7. 採用期間 任期は2019（平成31）年3月31日まで。評価に基づき、更新の可能性あり。ただし、更新する場合でも、2021（平成33）年3月31日までを限度とする。勤務条件は、本学の規程に従う。
8. 選考方法
  - 1) 第一次審査 書類審査
  - 2) 第二次審査 面接（2018（平成30）年1月22日～31日の間に実施予定。本事業に自分がどう貢献できるかについての英語によるプレゼンテーションを含む。）

※ 面接のための旅費は支給しない。
9. 応募書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院国際開発研究科長 伊東早苗 宛  
**封筒に「大学の世界展開力強化事業特任助教応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は（簡易）書留で送付のこと**
10. 問合せ先 名古屋大学大学院国際開発研究科 島田 弦  
E-mail: shimadayuzuru@gsid.nagoya-u.ac.jp（電話による問合せには応じない。）